

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速 化対策促進に伴う課題と今後の展望について

（第 26 回滋賀県首長会議 湖南省提供資料）

近年、激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策を柱として、3か年緊急対策に引き続き、令和3年度から予算規模15兆円により『防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策』が広く実施されています。

全国では記録的短時間大雨情報が頻繁に発表されるなど、確実に雨の降り方は変わってきており、想定外を想定内とする取り組みがより求められる中、更なる加速化と深化を図るため前倒しで施策を推進されています。

令和4年度第2次補正予算案(国土強靱化関係)の概要 国土強靱化

- 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(令和2年12月11日閣議決定)(事業規模おおむね15兆円程度)の予算措置を伴う事業等について、経費を計上した。
- 同対策に基づき、
 - ・激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
 - ・予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策の加速
 - ・国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進の各分野について、更なる加速化・深化を図る。
- その他、本年に発生した災害等を踏まえ、国土強靱化基本計画に基づき国土強靱化の取組を着実に推進。
- なお、本予算の執行に当たっては、適正な積算の実施や工期の設定、施工時期の平準化や地域の実情を踏まえた適切な規模での発注等に努めるとともに、複数年にわたるような大規模な事業等を円滑に実施できるよう、国庫債務負担行為の柔軟な活用等を推進する。

国土強靱化関係補正予算(案) 国費 1兆8,925億円

(事業費 2兆9,050億円)

うち、公共事業関係費 国費 1兆3,536億円

(事業費 2兆0,631億円)

うち、「5か年加速化対策(加速化・深化分)」 国費 1兆5,341億円

(事業費 2兆3,707億円)

うち、公共事業関係費 国費 1兆2,502億円

(事業費 1兆9,371億円)

※)上記のほか、民間事業者等による事業が含まれる。対策の進捗状況については、今後フォローアップを定期的に行い、公表する予定である。

5か年加速化対策は2年目を迎え、今年度もすでに終盤に差し掛かっていますが、事業促進に伴う前倒し執行による予算不足が懸念され、令和7年度までの適正な予算配分と加速化対策後の予算確保が非常に重要なカギとなると考えます。

5か年加速化対策(加速化・深化分)の進捗状況

国土強靭化

【令和4年11月時点の集計】

区 分	事業規模の目途 (閣議決定時)	<1年目> 令和2年度第3次補正等		<2年目> 令和3年度補正等		<3年目> 令和4年度第2次補正		集 計
		事業規模	うち国費 [うち公共]	事業規模	うち国費 [うち公共]	事業規模	うち国費 [うち公共]	
		約4.16兆円	約1.97兆円 [約1.65兆円]	約3.02兆円	約1.52兆円 [約1.25兆円]	約2.37兆円	約1.53兆円 [約1.25兆円]	
防災・減災、国土強靭化のための 5か年加速化対策(加速化・深化分)	おおむね 15兆円程度 (うち国費は 7兆円台半ば)	約4.16兆円	約1.97兆円 [約1.65兆円]	約3.02兆円	約1.52兆円 [約1.25兆円]	約2.37兆円	約1.53兆円 [約1.25兆円]	事業規模 約9.8兆円 (うち国費 約5.0兆円)
1 激甚化する風水害や切迫する大規模地盤等への対策	おおむね 12.3兆円程度	約3.48兆円	約1.54兆円	約2.45兆円	約1.15兆円	約1.79兆円	約1.14兆円	事業規模 約7.7兆円
2 手動保安型メンテナンスへの転換に向けた老朽化対策	おおむね 2.7兆円程度	約0.68兆円	約0.40兆円	約0.50兆円	約0.30兆円	約0.47兆円	約0.29兆円	事業規模 約1.6兆円
3 国土強靭化に関する施策を効率化を進めるためのデジタル化等の推進	おおむね 0.2兆円程度	約0.03兆円	約0.03兆円	約0.07兆円	約0.07兆円	約0.10兆円	約0.10兆円	事業規模 約0.2兆円

(注1) 事業規模には財政投融資によるものも含まれる。

(注2) 四捨五入の関係で合計が合わないところがある。

前倒しで予算化されている

当市においても、深刻な災害が発生すると思われる河川を抱えており、改修に必要な予算を確保しなければなりません。←残り予算を他の都道府県よりも多く確保したい！！というのが本音

滋賀県における記録的短時間大雨情報の発表履歴（令和4年7月19日～）

記録的短時間大雨情報日付検索（2022年7月19日）

1	2022-07-19 03:47:54+09 記録的短時間大雨情報 大分県気象台	大分県記録的短時間大雨情報 1時47分大分県で記録的短時間大雨 30時間以内での約12.0ミリ 日田市日田町で約11.0ミリ
2	2022-07-19 11:37:07+09 記録的短時間大雨情報 京都府気象台	京都府記録的短時間大雨情報 11時37分京都府で記録的短時間大雨 中京区伏見で約9.0ミリ
3	2022-07-19 12:18:49+09 記録的短時間大雨情報 京都府気象台	滋賀県記録的短時間大雨情報 12時18分滋賀県で記録的短時間大雨 <u>近江八幡市</u> で約9.0ミリ

市道地下歩道冠水事故

記録的短時間大雨情報日付検索（2022年8月5日）

1	2022-08-05 04:58:22+09 記録的短時間大雨情報 福井県気象台	福井県記録的短時間大雨情報 4時58分福井県で記録的短時間大雨 敦賀郡敦賀町で約8.0ミリ
2	2022-08-05 08:18:21+09 記録的短時間大雨情報 福井県気象台	福井県記録的短時間大雨情報 8時18分福井県で記録的短時間大雨 敦賀郡敦賀町で約8.0ミリ
3	2022-08-05 08:30:07+09 記録的短時間大雨情報 福井県気象台	福井県記録的短時間大雨情報 8時30分福井県で記録的短時間大雨 敦賀郡敦賀町で約8.0ミリ
4	2022-08-05 08:40:04+09 記録的短時間大雨情報 京都府気象台	滋賀県記録的短時間大雨情報 8時40分滋賀県で記録的短時間大雨 <u>彦根市</u> で約9.0ミリ
5	2022-08-05 09:03:18+09 記録的短時間大雨情報 福井県気象台	福井県記録的短時間大雨情報 9時03分福井県で記録的短時間大雨 敦賀郡敦賀町で約8.0ミリ 敦賀郡敦賀町で約8.0ミリ
6	2022-08-05 10:05:16+09 記録的短時間大雨情報 松江地方気象台	鳥取県記録的短時間大雨情報 10時05分鳥取県で記録的短時間大雨 鳥取市で約11.0ミリ
7	2022-08-05 10:13:49+09 記録的短時間大雨情報 松江地方気象台	鳥取県記録的短時間大雨情報 10時13分鳥取県で記録的短時間大雨 鳥取市で約11.0ミリ

一級河川高時川氾濫

記録的短時間大雨情報日付検索（2022年8月22日）

1	2022-08-22 01:42:51+09 記録的短時間大雨情報 京都府気象台	滋賀県記録的短時間大雨情報 1時42分滋賀県で記録的短時間大雨 <u>甲賀市</u> で約9.0ミリ
---	------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

記録的短時間大雨情報日付検索（2022年9月2日）

1	2022-09-02 17:09:24+09 記録的短時間大雨情報 静岡地方気象台	静岡県記録的短時間大雨情報 17時09分静岡県で記録的短時間大雨 浜松市浜北区で約11.8ミリ 浜松市東区で約11.8ミリ
2	2022-09-02 18:38:27+09 記録的短時間大雨情報 静岡地方気象台	静岡県記録的短時間大雨情報 18時38分静岡県で記録的短時間大雨 浜松市浜北区で約12.0ミリ
3	2022-09-02 20:09:51+09 記録的短時間大雨情報 京都府気象台	滋賀県記録的短時間大雨情報 20時09分滋賀県で記録的短時間大雨 甲賀市竹田で約9.0ミリ <u>栗太市</u> で約9.0ミリ
4	2022-09-02 20:18:47+09 記録的短時間大雨情報 京都府気象台	滋賀県記録的短時間大雨情報 20時18分滋賀県で記録的短時間大雨 <u>日野町</u> で約9.0ミリ

(令和4年7月19日)

③

石部西地先

一級河川宮川

市道宮ヶ谷線沿い



一級河川宮川

市道宮ヶ谷線沿い



④

石部西地先

横根川

(撮影方向：西向き)



(令和4年7月19日)

⑤

石部西地先

村井川

(撮影方向：西向き)

(整備済み区間)



村井川

(撮影方向：東向き)

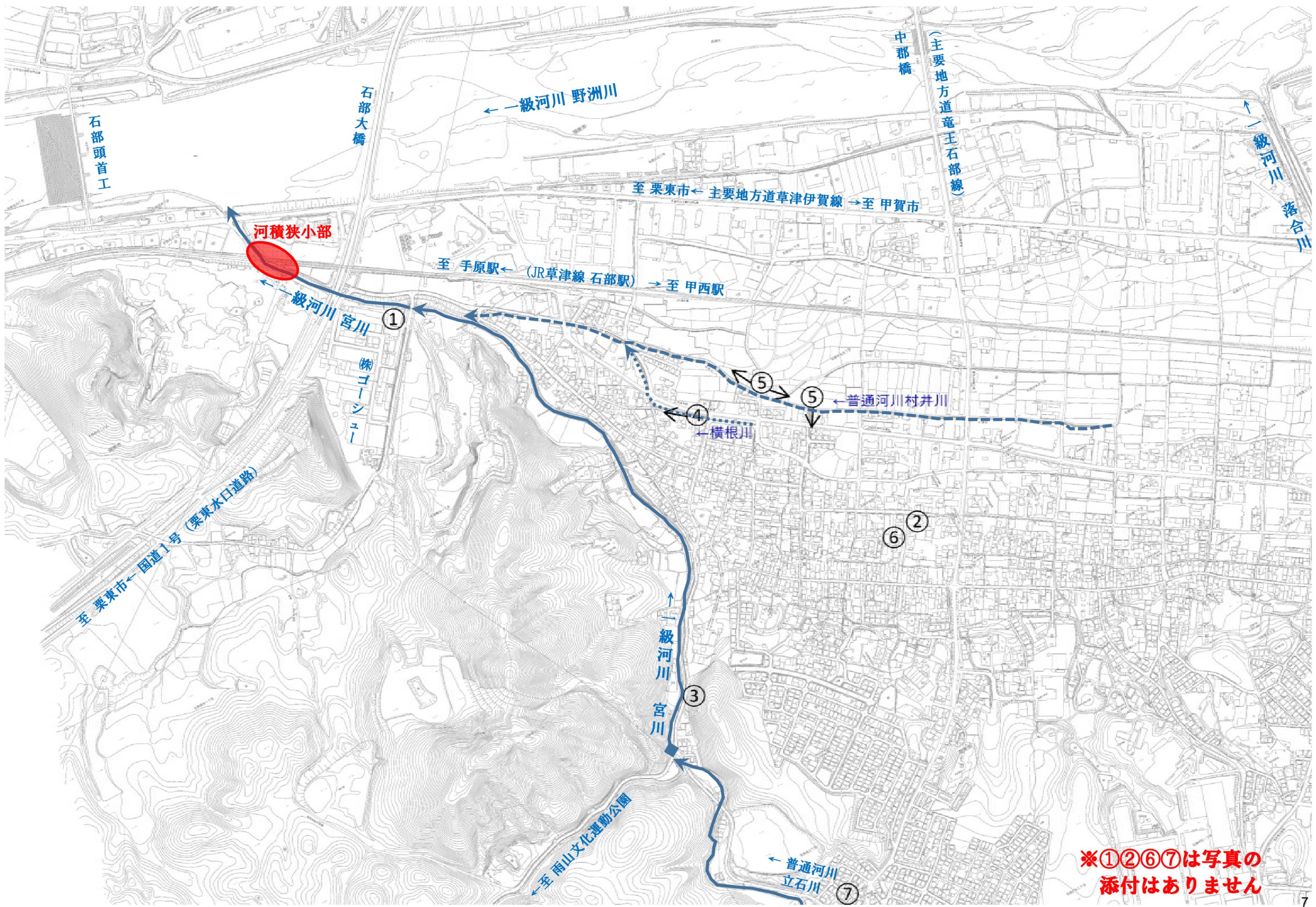
(整備済み区間)



村井川へ合流

(撮影方向：南向き)





河積狭小部

石部大橋

一級河川 野洲川

至 栗東市 ← 主要地方道草津伊賀線 → 至 甲賀市

至 手原駅 ← (JR草津線 石部駅) → 至 甲西駅

一級河川 宮川

株コーシニー

石部頭首工

至 栗東市 ← 国道1号 (栗東水口道路)

中郡橋

(主要地方道竜王石部線)

一級河川 落合川

⑤

⑤

← 普通河川 村井川

④

← 横根川

⑥

②

一級河川 宮川

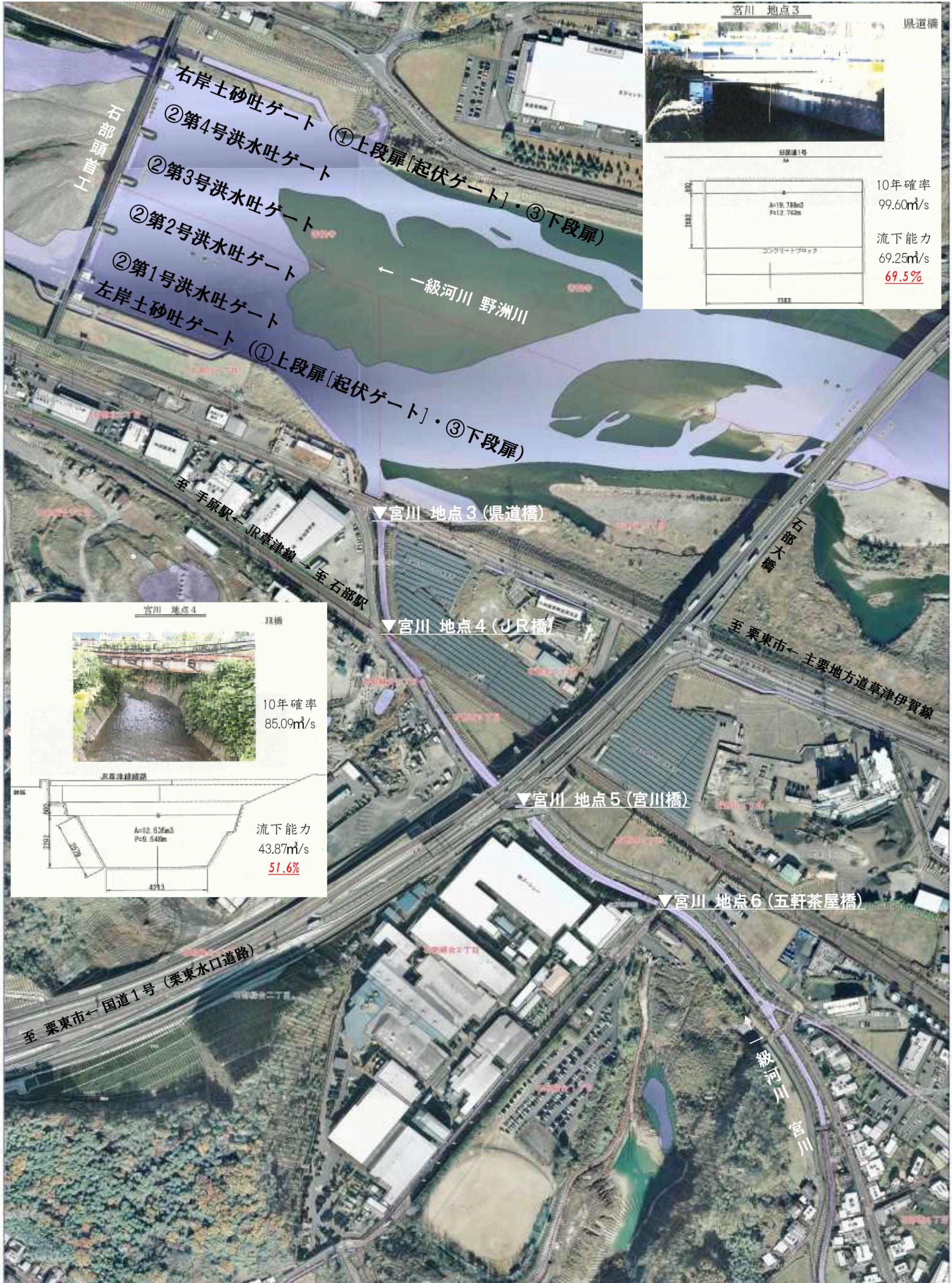
③

至 兩山文化運動公園

← 普通河川 立石川

⑦

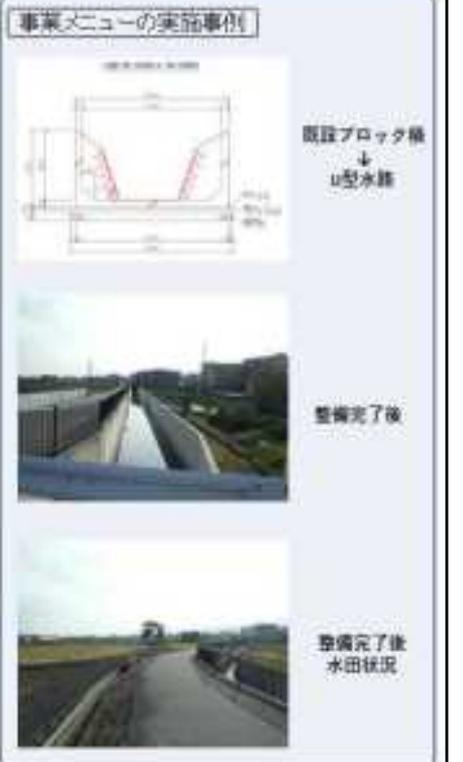
※①②⑥⑦は写真の添付はありません



石部緑台の開発における水理調査報告書からの抜粋

構成員 湖南省

(個票)

事業名：浸水対策事業による雨水幹線整備	湖南省
<p>○ 雨水排水の浸水対策として、湖南省石部地先の雨水整備を実施する。</p> <p>○ 雨水浸水対策面積として、全体A=7.7ha、L=700m（内A=7.0ha、L=640m 約91%実施済）</p>	
<p>事業メニューの内容、イメージ</p>  <p style="font-size: small;">左側：雨水排水施設整備イメージ</p>	<p>事業メニューの実施事例</p>  <p style="font-size: small;">既設ブロック橋 ↓ L型水路</p> <p style="font-size: small;">整備完了後</p> <p style="font-size: small;">整備完了後 水田状況</p>
<p>事業メニューの効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策事業による雨水幹線(排水施設)の整備 ・内水氾濫対策としての事業 ・計画降雨の確率年として、10年確率で実施している 	

年度	進捗状況				
	進捗度合	①準備段階	②実施中	③概ね完了	④完了
R4年度	実施内容	浸水対策事業による雨水幹線の整備 ボックスカルバート、L型水路(L=60m)を施工予定。			
	進捗度合	①準備段階 ②実施中 ③概ね完了 ④完了			
R5年度 (予定)	実施内容	浸水対策事業による雨水幹線の整備 令和4年度に事業完了。			
	進捗度合	①準備段階 ②実施中 ③概ね完了 ④完了			
R6年度 (予定)	実施内容	浸水対策事業による雨水幹線の整備 令和4年度に事業完了。			
	進捗度合	①準備段階 ②実施中 ③概ね完了 ④完了			

緊急浚渫推進事業の創設

- 令和元年台風第19号による河川氾濫等の大規模な浸水被害等が相次ぐ中、被災後の復旧費用を考慮しても、維持管理のための河川等の浚渫（堆積土砂の撤去等）が重要
- このため、地方団体が単独事業として緊急的に河川等の浚渫を実施できるよう、新たに「緊急浚渫推進事業」を地方財政計画に計上するとともに、緊急的な河川等の浚渫経費について地方債の発行を可能とするための特例措置を創設（地方財政法を改正）

1. 対象事業

各分野での個別計画（河川維持管理計画等）に緊急的に実施する必要がある箇所として位置付けた河川、ダム、砂防、治山に係る浚渫

- ※1 河川は、一級河川、二級河川、準用河川、普通河川が対象
- ※2 浚渫には、土砂等の除去・処分、樹木伐採等を含む
- ※3 河川、ダム、砂防、治山に係る浚渫について、国土交通省等より対策の優先順位に係る基準を地方団体に対して示した上で、各地方団体において各分野の個別計画に緊急的に実施する箇所を位置付け

2. 事業年度

令和2～6年度（5年間）

3. 地方財政措置

充当率：100% 元利償還金に対する交付税措置率：70%

4. 事業費

900億円（令和2年度）

※ 令和2～6年度の事業費（見込み）：4,900億円

<参考> 河川の浚渫の例

堆積土砂率や人家への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所を河川維持管理計画等に位置付け、緊急的に浚渫を実施

【河川の区間区分（イメージ）】



【危険度の区分】

- a 区間：維持管理上特に重要な区間（洪水予報河川、水位周知河川、水防警報河川等）
 - b 区間：維持管理上重要な区間（a 区間以外で氾濫による人家への影響が生じる河川の区間）
 - c 区間：氾濫による人家への影響が殆どない河川の区間
- ※ただし、複数箇所で氾濫する場合や、浸水範囲に要配慮施設や道路等が含まれる場合など、影響が大きい場合がある。